

2005.5.5 発行

chouyou25.jp

「復刊」とは言い難いご案内です。

朝陽同窓会、5月28日に新校舎で開催！

『朝陽』届きましたか？ 28日に新校舎へ集合
C組・斎藤成

昨日の渡辺君からのメールにもありましたが、新宿高校同窓会が28日(土)午後1時~4時、新校舎3階と1階で開催されます。記念講演は7回生の由水常雄さんの「工芸作品に見る東西文化交流史」です。参加費=無料。奮ってご参加下さい。新校舎を未だご覧になっていらっしゃらない級友諸氏は是非。

ところで、昨日届いた『朝陽』にはかなりのスペースで12.26校舎お別れ会の模様が記載されています。「この12.26はインド洋の大津波の日でもある」と編集後記に記されているように“忘れ得ない”日でもあります。ただ朝日、読売に大きく掲載された効果も大きかったと思います。

今回の朝陽を見て、これまでの旧六中の錚々たる諸先輩の活躍から50歳台以降の記事が多く載っていることを感じました。12.26に「朝陽時報」を復刊させてしまった小生にとって「旧校舎」以降の世代も熱い思いを持っていることを知り、東大進学校のイメージからの脱皮、ニュー新宿の姿を実感できました。また、司会のうえやなぎ君(ニッポン放送アナウンサー)が毎朝マイク向かっている「サプライズ」をライブドアの買収劇も含めラジオを聴くようになったりと、別の角度で新生・新宿高校を感じるようになりました。

余談ですが、CD発送と打ち上げの日に後輩の新聞部員が「呑み矢」で倒れ、救急車に同乗して病院へ担ぎ込んだのも一つの思い出になりました。その彼も病気を押して手伝ってくれた熱意を感じましたし、26回の森先生もお別れ会を縁の下で支えてくれました。その森先生、小栗校長も3月に離任されたことを知りました。新生・新宿のためにはやはり母校出身の先生がいないことには現役生への伝承は困難であろうと思います。新宿出身の都立高校の先生方は新宿への転籍を皆で毎回教育委員会へ申し出て戴きませんか？

もう一つ、お別れ会当日も言われましたが、『朝陽時報』を現役生の手で発行して欲しい。生徒会機関誌「轍」が脈々と発行されているのに、学校に学校新聞がないことは不自然です。マスコミ志望の子は多いと聞きました。それなら、先生方とOBが協力してでも新聞発行をお願いしたい。当日、マイクを持たせてもらった時、朝陽時報の本当の復刊を現役生に頼みたいと申し上げました。新校舎落成と共に、良き伝統は新しい生徒につなげていってこそ「伝統」と言えると思います。犬の遠吠えかもしれませんが、新聞の真の復刊を期したいものです。

5月29日には、「夜回り先生」の講演会

三木坊がこのMLで呼び掛けてくれている水谷修さんの講演会が、翌29日(日)に行われます。私の愚息も参加させてもらいます。

「三木坊です。

5月29日の、夜回り先生講演会の件ですが、今のところ参加予定者は、渡辺、斎藤、三木の三人です。まだ空きが大分あると思いますので、参加希望をさらにつのります。これそうな人、メールしてくださ~い。

夜回り先生講演会の日程を再記します。

日時 5月29日(日)午後2時~4時まで。

会費 1,000円、先着200名の予約制
場所 東京都練馬区谷原1-3-7
東本願寺真宗会館 電話03-5393-0810
西武池袋線の練馬駅からバスで20分ぐらいのところ。」

朝陽バラ会、5月14日に新校舎で総会と鑑賞会を開催！

学校の花壇にバラを咲かせてくれている朝陽バラ会の総会が14日(土)午前10時から新校舎2階保護者控え室で開催されます。

校舎の取り壊しで一時、同窓会館裏に移植されていたバラがバラ会メンバーとPTAの皆さんのご尽力で新校舎のバラ花壇に再移植され、殆どが根付き元気に成長しているとのこと。

同期では打越さんが幹事として頑張ってくれています。是非、14日に母校でバラを鑑賞なさいませんか？バラ会の紹介は12月に発行した朝陽時報で打越さんに寄稿してもらっています。

バラ会の会費は年2,000円です。

バックナンバーをご覧になりたい方は、
<http://chouyou25.jp/shukan-shinjuku> より、見ることができます。

では、また来週！
感想などは、kanji@chouyou25.jp 迄お送り下さい。

「週刊新宿」(不定期刊)

発行元：朝陽同窓会新25回同期会

発行人：25回代表幹事 渡辺康隆

編集長：斎藤 成

編集：斎藤 成、渡辺 康隆

編集技術：土橋 英三

WebSite：chouyou25.jp

お問い合わせ：henshu@chouyou25.jp

(C)2003 Chouyou25 All Rights Reserved 無断転載禁止